

教科	理科	科目	生物基礎	単位数	小学科・学年	教科書
				2単位	全科・1年	生物基礎（実教出版）
副教材	アクセスノート					
学習目標	「生物基礎」では、「生物の特徴」「ヒトの体の調節」「生物の多様性と生態系」について学びながら、身の回りで起きている事象・現象に気づき、科学的に探究をする力を育む。					

評価の規準・観点		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む姿勢
生物や生物現象について理解するとともに、探究をするために必要な、観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける	生物や生物現象について、自分の言葉を用いて説明することができかつ、仮説を立て、実験をし、その結果を考察することで科学的に探究することができる。	生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と生命を尊重し、地球温暖化や海洋汚染など自然環境の保全について考え、行動をすることができる。
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験、小テスト、単元テスト</li> <li>観察・実験への取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期試験、小テスト、単元テスト</li> <li>レポート</li> <li>質疑応答</li> <li>観察・実験への取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業態度</li> <li>レポート</li> <li>振り返り</li> </ul>
評価の方法	授業における関心、態度、意欲、出欠状況、実験の取組、課題の提出、レポート、確認テスト、定期試験を上記の3観点に基づいて総合的に評価する。	

学習の内容（特色を含む）			
		月	
4	1 生物の特徴 (1) 生物の多様性と共通性	11	期末試験
5	(2) 生物とエネルギー	12	
6	中間試験		(3) 免疫
7	2 遺伝子とその働き (1) 遺伝情報とDNA	1	4 植生の多様性と生態系 (1) 生態系とその成り立ち (2) 植生とバイオーム (3) 生態系と生物の多様性
9	期末試験	2	学年末試験
10	(2) 遺伝情報とタンパク質の合成  中間試験	3	

担当者からのメッセージ及び特色
<ul style="list-style-type: none"> <li>私たちは自然に囲まれて生きています。いかに科学技術が進歩し、高度な文明社会の中で生活していても、自然から離れて生きていくことはできません。そんな自然を構成している「生き物」とは何なのでしょう。見た目は大きく異なる「生き物」も全く同じしくみで生存しているにもかかわらず、違った進化を遂げています。その不思議さの一端を感じ取れるようになってください。また、昨今では地球温暖化や海洋汚染など人類によって自然環境に大きな変化が起きています。生物や自然環境について理解し、どのようにしたら保つことができるのかを考え、自分の行動で示すことができるようになってください。</li> <li>小テストやレポートの評価は定期試験と同じくらいの重さを持ちます。日々の学びをおろそかにしないこと。</li> </ul>

